

なみき

理念

愛をもって誠を尽くす

- 1.相手の立場・心情を尊重し、最善の方法を継続して提供する。
- 2.自らの行動に責任を持ち、職務心得に則り絶えず評価・反省を怠らない。



「おもてなし」の心

並木病院 事務部長 前嶋 利江



「お・も・て・な・し」、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの招致プレゼンテーションで使われた日本人の心を代表する美しい言葉。日本人のもつ「おもてなし」の心に対する海外からの期待は今後ますます高まることと思います。

医療の中では、「おもてなし」の精神は、「ホスピタリティ」と言われ、ラテン語のHospics（客人の保護）が語源です。もともとのHospitalityは「歓待」を意味し、それが英語のHospital（病院）、Hotel（ホテル）、Hospice（ホスピス）などの言葉に変化したといわれています。

また、ホスピタリティと同じように使われている言葉に「接遇」という言葉があります。接遇の「遇」は、「遇する」つまり人をもてなすことです。この他にマナーやサービスという言葉もあります。マナー（manners）の語源は、ラテン語で手を表すmanus（マヌス）で、いわゆる行儀作法のことです。また、サービス（service）の語源はラテン語のservitus、すなわち「奴隷（servitus）」で主従関係が明確で対価の発生を意味します。この点が、ホスピタリティとの違いで、ホスピタリティは見返りを求めず、他者に対していたわりの気持ちが込められています。それ故、「おもてなし」の心が日本人の美德と言われている一因だと思います。

医療業界でも、ホスピタリティと同じとして使われている「接遇」。「接遇研修」は院内外でも盛んに行われ、医療従事者としての必須研修にもなっています。しかしながら、一口に「おもてなし」「接遇」といっても、なかなか難しいものです。それらは、人と人とのつながりの上でなされるものであり、人によって感じ方、受け止め方に違いがある為、いつでも誰に対しても絶対であるといった答えやマニュアルがあるわけではありません。したがって、独りよがりの「おもてなし」は「おもてなし」にはならず、接遇は、常に相手のことを考え、相手の思いを感じることがとても大切なのです。

私たちは、これからも医療人としてホスピタリティの精神で患者様と向き合っていきたいと思っています。

並木病院は地域の発展を応援しています。

トピックス



安全に・楽しく・おいしく 食べるには

～誤嚥性肺炎の予防とケア～

並木病院 リハビリテーション科 言語聴覚士 若林 陽

食べる効用

口から食べるという動作は消化器だけでなく、視覚、味覚、嗅覚などの五感を刺激し、多くの身体機能を使うため、全身にいい影響を与えます。特に嚥むことには脳を活性化したり、唾液の分泌を促す働きがあります。

飲み込みにくい人も食材や調理法を工夫することにより食べやすくなり、食への楽しみが広がります。

摂食・嚥下障害ってなに？

口の中の食べ物を“ごっくん”と飲み込み胃に送ることを「嚥下（えんげ）」といいます。『摂食・嚥下』とは水分や食物を認識し、口に入れるところから始まり、それらを噛みつぶし（咀嚼）、飲み込みやすい形にして飲み込むことまでの一連の流れをいいます。

飲み込んだときに胃に送られず、誤って気管に入り込んでしまうことを「誤嚥（ごえん）」といい、『誤嚥性肺炎』とは誤嚥により肺の中で炎症を起こすことをいいます。高齢者のかかる肺炎には、食物や唾液などの誤嚥が原因で起こる誤嚥性肺炎がきわめて多いと考えられています。摂食・嚥下障害があるとその危険性が高まるので注意が必要となります。

高齢者の場合、外に出る症状が軽いにもかかわらず肺炎が進行していることがしばしばあります。

一般的な熱、咳、痰などのほか、次のような症状に注意をしてください。

- 元気がない（食欲がない）
- 食事時間が長くなった
- 食後に疲れてぐったりする
- ぼーっとしていることが多い
- 体重が減少している
- 口の中に食べ物をため込んで飲み込まない

一見、肺炎と無関係に思える症状でも、実際には肺炎であったということもありますので、変化に敏感になることが大切です。



食べる力を高めよう！～誤嚥性肺炎の予防～

誤嚥性肺炎の予防に有効とされることとして、

- ① 食べる前に準備体操をしましょう。【写真参照】
- ② 口の中を清潔にしましょう（食前食後の“歯磨き”や“うがい”）。
- ③ しっかり目覚めているときに食事をとりましょう。
- ④ 安全な姿勢（あごが上がらない姿勢）と動作（一口量やペースに気を付け、確実に飲み込んでから次の一口を運ぶ）で食事をとりましょう。
- ⑤ むせたり飲み込みにくい場合にはとろみを付けたり、軟らかく調理をするなど、食品に工夫をしましょう。

※食べる人の状態によって適するとろみの硬さは異なりますので、医師や栄養士などの専門家の指導を受けてからご利用ください。

- ⑥ 食後最低でも30分以上は座位（ベッドの場合は起こす）を保ちましょう。



✳ ✳ ✳ 食 べ る 前 の 準 備 体 操 ✳ ✳ ✳

1 ゆっくりと椅子に腰かけて深呼吸をしましょう！

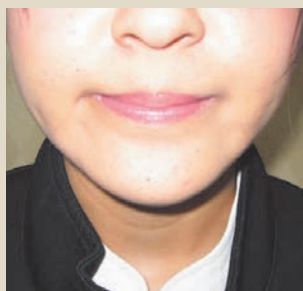
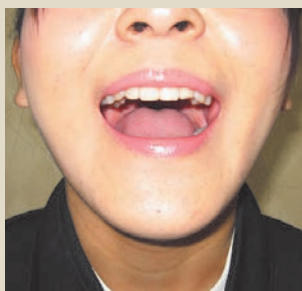
2 首をゆっくりと回したり左右前後に曲げましょう！



3 顔面体操で口のまわりの筋肉を動かしましょう！

① 口を大きく開けて、しっかり閉じる。

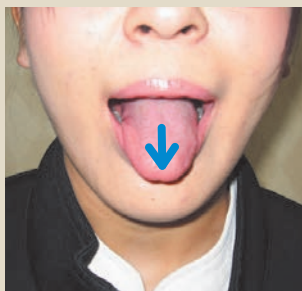
② 唇を突き出して、横に引く。



4 舌のストレッチをしましょう！

① 口を開けて舌を出し入れする。

② 唇のまわりを上下、左右に動かす。



5 最後にもう一度深呼吸をしましょう！

摂食・嚥下障害の治療

摂食・嚥下障害がある方の治療には専門家の指導が必要になります。正しく安全に行わないと効果がないばかりか、危険を招くこともあります。医師、歯科医師やリハビリテーションの専門家（言語聴覚士など）の指導を受けてから行うようにしてください。

当院におきましても、医師をはじめ、歯科医師、看護師、管理栄養士などが関わり、言語聴覚士（現在、12名在籍）が主体となり、摂食・嚥下機能の評価・訓練に加え、口腔ケア、食事場面における環境調整など、誤嚥性肺炎予防のための取り組みを行っております。

外来診療

H30.1.1時点。変更する場合がありますので、お問い合わせください。

	月	火	水	木	金	土
午前 9:00 ～ 12:00	内科	内科	内科	内科	内科	内科
	循環器内科	神経内科		消化器内科	神経内科	
				循環器内科		
午後 1:00 ～ 5:00	内科	内科	内科	内科	内科	
		消化器内科	神経内科	神経内科	呼吸器内科	
			皮膚科			
専門外来 午後 1:00～5:00	物忘れ外来 頭痛外来	物忘れ外来		物忘れ外来 しびれ外来	物忘れ外来 ボトックス外来	
検査		胃・大腸カメラ			胃・大腸カメラ	

※専門外来は、予約制です。お気軽にお電話ください。

介護職員初任者研修 受講生募集

*** 現在募集中の講座案内 ***

- ◇ 4月14日(土) 開校 (週1回 土曜日コース)
- ◇ 6月12日(火) 開校 (週2回 火・金曜日コース)

研修の日程などの詳細は随時お問い合わせください。
ホームページにも掲載中です。

受講料64,800円 定員 各コース20名
担当 田淵・永井 TEL 052-848-2000



厚生労働省教育訓練給付制度対象講座

職員募集

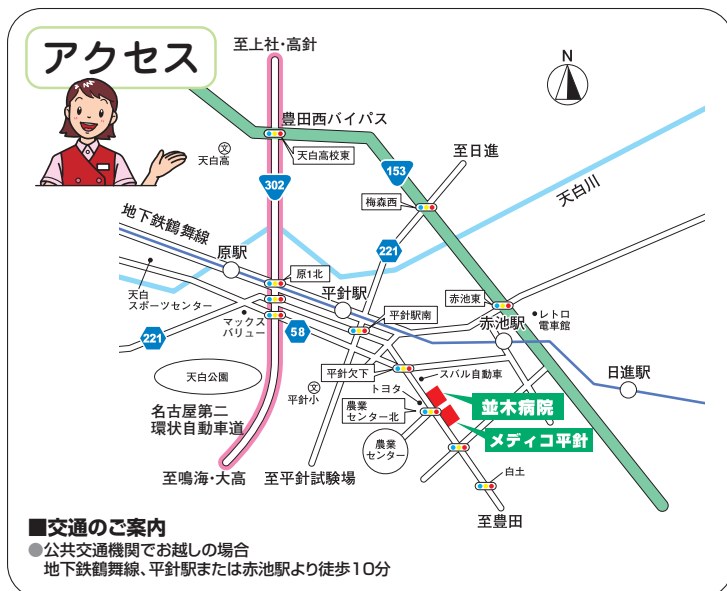
介護職員(常勤、非常勤)、薬剤師(常勤)

医療事務(常勤) 電話のうえ随時面接いたします。

明るく楽しい
職場です



◆前号の訂正 2017年7月号:2ページ 物忘れ外来紹介の1行目 誤 び慢性⇒正 び慢性



医療法人 並木会 並木病院

TEL(052)848-2000 FAX(052)848-2020

〒468-0013 名古屋市天白区荒池二丁目1101番地

- ケアプランセンター平針なみき TEL (052) 848-2067
- ヘルパーステーション平針なみき
- 並木クリニック TEL (052) 691-2000
- グループホームほっと館なみき TEL (052) 691-2515

介護老人保健施設

- メディコ阿久比 TEL (0569) 48-1156
- メディコ春日井 TEL (0568) 88-6000
- メディコ守山 TEL (052) 736-5585
- メディコ平針 TEL (052) 802-0023

特別養護老人ホームもありますのでご相談ください。

ホームページ: <http://www.namiki.or.jp/>



この印刷物は、環境に配慮した
素材と工場で製造されています。



環境に配慮して大豆油インキを使用
しています。